

令和元年度実績「空家相談件数」33 件

資料4

令和2年3月31日現在

※当該空家相談件数は窓口、もしくは電話連絡にて当課へ相談されたものである。
※令和元年度に指摘を行った空家戸数は32 戸である。
※令和元年度の指摘事項合計件数は52 件である(一戸に対して複数の指摘事項があるため)。

指摘事項	屋根		外壁			家屋		草木(家の周り)					工作物(家の周り)		防犯
	屋根のひさし部分の破損	屋根瓦の落下	壁面のひび割れ	トタンの破損	壁面の剥離	家屋の倒壊	網戸の飛散	雑草の繁茂	樹木の繁茂	害虫の発生	カーブミラーの視認不良	枯葉・果実・鳥の糞の落下	納屋の破損	火災の残骸の飛散	防犯上の観点
件数	6	1	0	4	0	0	0	18	21	0	0	1	0	0	1

52 件数

順位	指摘事項	件数
第1位	樹木の繁茂	21
第2位	雑草の繁茂	18
第3位	屋根の底部分の破損	6

※防犯上の観点については、草木の繁茂等によって、複合的な危険性があるため指摘している。

令和元年度中に相談が解消された戸数	18	戸
解消指摘事項内訳		
トタンの破損	1	件
雑草の繁茂	8	件
樹木の繁茂	10	件
ハチの巣	4	件
屋根の底部分の破損	3	件
屋根瓦の落下	1	件
鳥の糞	1	件
		件
		件

※指摘事項は一戸に対して複数あり。

